

リハビリテーション科

11月

活動報告



10月19日(木)～10月20日(金)に

「第31回日本慢性期医療学会」が大阪国際会議場で開催されました。今回、当院から2題演題を提出しており、リハビリテーション科からはそのうち”当院の摂食嚥下チームの取り組みについて”という内容で大藪(作業療法士)が発表者として参加してきました。

当院からの発表者

左:大藪貴明

右:山根美紀さん(管理栄養士)



発表内容としては、情報共有を円滑にするため、嚥下カンファレンスシートを当院の摂食嚥下チームが新たに作成し、それを実際に活用してみた結果、チーム内の連携がスムーズになり、患者さんに再び口から食べる喜びを提供する事ができたというものです。発表を終えて、座長からは、当院の活動についてお褒めのお言葉をいただくとともに、今後の活動における貴重なご助言もいただきました。今回得られた経験や助言を参考にして今後の活動に活かしていきたいと思えます。